

熊本大学海外派遣留学生 報告書

氏名	I さん		
所属	文 学部・大学院 文 学科・専攻		
留学先機関名	Waterford Institute of Technology (国名：アイルランド)		
留学先所属	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科に所属 (学部・研究科) <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず、様々な学部等の授業を履修 <input type="checkbox"/> その他：		
留学期間	2019 年 9 月 - 2020 年 3 月	留学開始時 学年	3 年次
奨学金	<input type="checkbox"/> JASSO 海外留学支援制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国際奨学事業 <input type="checkbox"/> トビタテ！留学 JAPAN 【第 期】 <input type="checkbox"/> その他 ()		

4. 一週間のスケジュールについて

(授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください)

	月	火	水	木	金	土	日
7:00	起床	起床	起床	起床	起床		
8:00	大学			大学		起床	起床
9:00		大学	大学		大学		
10:00							
11:00							
12:00	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
13:00							勉強
14:00							
15:00							
16:00							
17:00	帰宅	Society	帰宅	Society			
18:00							
19:00	勉強		勉強				
20:00		帰宅		帰宅	パーティー		
21:00		勉強		勉強			
22:00							
23:00	就寝	就寝	就寝	就寝	帰宅		
24:00					就寝	就寝	就寝

5. 留学成果とアドバイス

留学によって得られた成果（語学に関すること、ものの考え方や取り組み方、コミュニケーション能力など自由に記載してください）

語学に関しては、リスニングとスピーキングが特に伸びたと感じています。はじめは相手の言っていることがなかなか聞き取れず苦勞しました。しかし、分かったふりをせずに素直に聞き返す姿勢が大切だと思います。

留学生活では授業はそれほど多くなく、思っていた以上に自由な時間がありました。自分から行動しなければそこから何も得られません。そのため、Societyや地域のイベントにも積極的に参加して、交友の輪を広げていきました。また、寮や日本からの荷物の配送などでトラブルが発生したとき、なるべく早く動くことですぐに解決もできたと思います。自分が助けを求めたら周りの人たちは親切に対応してくれるので、困ったときは頼ったほうがいいと思います。

コミュニケーションでは、異なる国の文化に戸惑うこともありましたが、知らない世界を沢山知ることができました。アイルランドで生活していても20か国以上の人と友達になりました。まずは、基本的な挨拶や笑顔を心がけていれば、自然と友達はできると思います。

同じ大学へ留学を希望する人へのアドバイス（留学先大学、プログラムに関すること、生活全般に関する事など自由に記載してください）

Waterfordはアイルランドの中でも小さな都市で、大学も中心街にも徒歩で行くことができます。街のパブに行けばアイルランドの伝統音楽を聴くことができますし、歴史的な建物もいくつかありました。大学も小さいですが、図書館や学食などの施設は充実しており、授業以外の時間も大学で快適に過ごすことができます。授業によっては留学生が一人だけのものもありましたが、先生や周りのアイルランドの学生が気にかけてくれたので、不安を和らげることができました。上にも記述している通り、アイルランドにいながら世界中の友達と出会うことができました。日本に関することを多く聞かれたため、英語だけでなく日本についても勉強していくと会話をするとき役立つと思います。

留学を通しての感想

コロナウイルスの影響で、二カ月前に帰国となってしまい、非常に悔しい思いをしました。しかし、留学で得た経験はかけがえのないものになりました。楽しいことばかりではありませんでしたが、辛い時や困った時は必ず周りの人が助けてくれたので、無事に留学を終えることができました。アイルランドで出会った友達や大学のスタッフ、街の人、そして日本にいる家族や友達、熊大の国際課の方々など、周りの人の温かさに気づくことができました。留学は一人では成し遂げることができません。その分自分自身の弱さを知り、自分を客観的に見つめることで、成長できたと思います。留学してよかったと心から思います。しかし、英語力はまだまだ伸ばさなければならないので、今後も勉強は続けていきます。

氏名	Jさん		
所属	文 学部 コミュニケーション情報 学科		
留学先機関名	ウォーターフォード工科大学 (国名：アイルランド)		
留学先所属	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科に所属 (人文科 学部・研究科) <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず、様々な学部等の授業を履修 <input type="checkbox"/> その他：		
留学期間	2019 年 9 月 - 2020 年 3 月	留学開始時 学年	3 年次
奨学金	<input checked="" type="checkbox"/> JASSO 海外留学支援制度 <input type="checkbox"/> 国際奨学事業 <input type="checkbox"/> トビタテ！留学 JAPAN 【第 期】 <input type="checkbox"/> その他 ()		

熊本大学海外派遣留学生 報告書



1. 出発前の準備について

ビザの種類	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 種類(学生ビザ)	ビザ申請先	<input type="checkbox"/> 国内 <input checked="" type="checkbox"/> 現地 場所(Garda)																								
必要書類、手続き 手続きに要した期間	<ul style="list-style-type: none"> ・現地の大学に入学証明書をもらう ・メールで直接 Garda に予約をとる ・パスポート、入学証明書、残高証明書(€3,000以上)、保険証、申請料(€300)を持って、指定された日に Garda に行く <p>*全体で1か月ほどかかる(手続きは現地についてから)</p>																										
ビザ申請以外で 必要な事前手続き	<ul style="list-style-type: none"> 語学力証明書の取得 海外旅行保険への加入 日本の銀行の残高証明書の発行(入国審査、ビザの要請に必要) 滞在場所の確保 現地大学の履修登録 																										
留学に向けて 取り組んだ語学	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 独語 <input type="checkbox"/> 仏語 <input type="checkbox"/> 中国語 <input type="checkbox"/> 韓国語 <input type="checkbox"/> その他()																										
勉強方法	IELTS の overall が 6.0 以上必要だったため、学科の先生に対策講座を開いてもらい、留学をする友人と一緒に勉強した。																										
留学先の手続き (必要書類、大変だったこと、どのように取り組んだか等)	出国する前に仮の履修登録をしたが、現地についてから、取りたい授業が同じ時間に被っていることが分かり、修正するのが大変だった。																										
事前の必要経費 (留学前に必要な 支払い費用) ※概算費用	<table> <tr> <td><input type="checkbox"/> 授業料</td> <td>円</td> <td><input type="checkbox"/> 寮費</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 語学研修費</td> <td>円</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 教材費</td> <td>3,000 円</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> ビザ申請</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>渡航費 (<input checked="" type="checkbox"/>片道 <input type="checkbox"/>往復)</td> <td>100,000</td> <td></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>海外旅行保険料</td> <td>120,000</td> <td></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> その他()</td> <td></td> <td></td> <td>円</td> </tr> </table>			<input type="checkbox"/> 授業料	円	<input type="checkbox"/> 寮費	円	<input type="checkbox"/> 語学研修費	円	<input checked="" type="checkbox"/> 教材費	3,000 円	<input type="checkbox"/> ビザ申請	円			渡航費 (<input checked="" type="checkbox"/> 片道 <input type="checkbox"/> 往復)	100,000		円	海外旅行保険料	120,000		円	<input type="checkbox"/> その他()			円
<input type="checkbox"/> 授業料	円	<input type="checkbox"/> 寮費	円																								
<input type="checkbox"/> 語学研修費	円	<input checked="" type="checkbox"/> 教材費	3,000 円																								
<input type="checkbox"/> ビザ申請	円																										
渡航費 (<input checked="" type="checkbox"/> 片道 <input type="checkbox"/> 往復)	100,000		円																								
海外旅行保険料	120,000		円																								
<input type="checkbox"/> その他()			円																								

2. 渡航～到着時の生活について

利用航空会社	香港 Express/Emirates	手配	Trip.com
移動経路 ※往路のみ	熊本ー香港ードバイーダブリ ンーウォーターフォード	到着 時刻	17:00 【※移動時間（約 31 時間）】
大学（寮）への 移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え <input type="checkbox"/> 知人の出迎え <input type="checkbox"/> タクシー <input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関（ <input checked="" type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車） <input type="checkbox"/> その他（ ）		
空港から移動する 際の注意点 行き方、料金等	空港に隣接してバスステーションがあるため、利便性が良い。 私が利用したバスは J. J. Kavanagh&sons。行き先が異なるものがあるため、確認する必要がある。片道€17(オンライン割引あり)。		
住居のタイプ	<input type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> アパート その他（ ）	住居 手配	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で その他（ ）
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 その他（ ）	ルーム メイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input checked="" type="checkbox"/> 他国からの学生 その他（ ）
住居の申込手順	Web サイトにある応募用紙をメールで送信。		
住居でのトラブル および解決方法	レセプションのスタッフに相談		
大学への交通手段 (※費用がかかれば費用も)	無料シャトルバス(朝夕のみ/片道 10 分)、または徒歩 30 分		
生活費および内訳 (概算を円換算)	生活費計 120,400 円/月 (生活費内訳) 住居費： 55,800 円/光熱費： 4,200 円/通学費： 0 円 食費： 18,000 円/通信費： 2,400 円/書籍代： ほぼ 0 円 その他：(日用品・旅費) 40,000 円 ※学費・寮費以外に留学先大学へ納入するもの： 0 円 (徴収された費用の名目：)		
その他生活に必要な 手続き、アドバイス (口座開設、保険、 携帯電話、荷物、 支払い方法など)	現地の口座は開設せず、支払いはカードを主に使った。現金が必要な場面もあるが、現地の ATM でも調達可能。 携帯電話は本体だけを日本から持参し、SIM カードを現地で購入した。Web サイトから月払いが可能だった。		

4. 一週間のスケジュールについて

(授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください)

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00							
9:00		心理学					
10:00		心理学					
11:00		音楽	英語				
12:00			英語				
13:00							
14:00		観光学 1	心理学		音楽		
15:00		英語	観光学 2	観光学 1	音楽		
16:00		観光学 2	観光学 2	観光学 1			
17:00				サークル			
18:00				サークル			
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
24:00							

5. 留学成果とアドバイス

留学によって得られた成果（語学に関すること、ものの考え方や取り組み方、コミュニケーション能力など自由に記載してください）

留学開始時は、他の留学生や現地の人たちの英語が聞き取れず、思うように会話についていけませんでした。時間が経つにつれて理解できるようになりました。新しい友達もたくさんでき、一緒にパブに行ったり、観光をしたりと、ウォータフォードだったからこそできた経験がとても多かったように感じます。ウォータフォード工科大学は、名前から工学だけの大学と想像しがちですが、芸術から調理、ビジネスなど様々な学部があり、多くの学生が様々なことを勉強していて驚きました。出発する前は、わからないことも沢山ありましたが、行ってしまえばどうにかなることがほとんどでした。ただ、イギリスのように天気が悪く、雨と風が強い日がよく続きます。また、一日の中でも天気の変化がよくあるので、気候に慣れるまでに時間がかかりました。

同じ大学へ留学を希望する人へのアドバイス（留学先大学、プログラムに関すること、生活全般に関する事など自由に記載してください）

ウォータフォードは、アイルランドの首都であるダブリンから、バスで三時間かかる田舎の街なので、その分日本人も少なく、前期は私を含め 8 人、後期は 4 人しかいませんでした。そのため、ヨーロッパや他のアジアの地域から来ている留学生と仲良くなる機会が多く、語学を勉強するにはとてもいい環境でした。日本人が少ないため、珍しがられて日本のことを訊かれることが多かったので、日本の文化や食べ物に詳しいと話が弾むと思います。留学生は全体で 100 人前後で、その多くが同じアパートで暮らしていたので、授業だけでなく、サークル活動や放課後、休日と一緒に過ごすことが多かったです。

留学を通しての感想

気候や文化など、日本とは違うことがたくさんで、毎日がとても新鮮でした。私にとってこの留学期間は、英語や大学での授業はもちろん、その他にも様々なことを学ぶことができ、今後にも繋がるとても貴重な時間でした。